

# 高島藤樹会

(題字は、竹脇曇卿先生によるものです)

発行  
NPO法人 高島藤樹会

〒520-1224  
滋賀県高島市安曇川町上小川1225-1  
藤樹書院・良知館内  
電話・FAX 0740 (32) 4156

会長就任おめでとう

会長 田中 清行



この度、高島藤樹会の会長に選任された田中清行です。どうぞよろしくお願ひいたします。

まず、先般の西日本豪雨により藤樹先生がとりもつ高島市との友好都市、大洲市の中で大きな災害を受けられました、たくさんの方々に對し、心からお見舞い申し上げます。高島藤樹会では、大洲市への支援策を検討しました結果、人的支援が難しいので、せめても義援金を募って大洲市へ寄付させていただくことにいたしました。

会員の皆様方には、郵便局の振替口座への入金による大洲市の被災者支援にご協力をよろしくお願ひいたします。

さて、高島藤樹会は、開設されると同時に上田藤市郎氏が初代会長に就任され、藤樹生誕四百年事業等に参画して基盤を造っていただきました。

また、川越清司二代目会長の時に、NPO法人に移行してフォーラム担当、学習担当、広報担当、教材担

当、表彰担当等、委員会活動を通じて組織や事業の仕組みを構築していただきました。

私は、三代目会長として以下のとおり微力を尽くしたいと考えています。

七年前から私は学習委員長として、「藤樹人間学塾」を主宰し、藤樹先生の教えを学び、自分の頭で考えて行動し、日々の生活の中で生かすよう、毎月十名程の参加者と共に学んできました。その中で改めて感じますのは、藤樹先生の偉大さであります。先般講演していただいた陽明学者の林田先生の言のとおり、藤樹先生は代表的日本人に中でも一番の代表的日本人です。

現在、世界のトップリーダーでさえ、自国の利益、自分周辺の利益を真っ先に考えて行動するような「自利」の人が多い、おぞましい時代になっていきます。このままいけば、争いはますます増え、これがエスカレートすれば戦争で地球は滅んでしまいます。

藤樹先生は『翁問答』の中で、「われも人も人間の形あるほどのものはみな兄弟なり」といわれ、自他の区別なく親切にする「利他」の精神を説かれています。

藤樹先生の「孝」の思想は、大宇宙(天)と私たちが親子関係の延長線上で繋がっているという、温かくて世界の皆が仲良くなれる素晴らしい

教えです。この思想こそが世界を戦争から救う唯一の大道、大きな道であります。

この素晴らしい思想を、まず高島藤樹会の皆で共有して全高島市に広め、そして全滋賀県に広め、その後全日本に広め、最終的には全世界へ広めていきたいと願っています。

もちろん私一人の力ではこの壮大なことができるわけがありません。新執行部の皆さんとその戦略や戦術を検討し、約二百七十名の正会員の皆さんと力を合わせ、約二十社の賛助会員の企業様のご支援も得ながら、高島市や各種関係機関とも協力して、大きな目標の実現に向けて、先頭に立つて尽力する覚悟です。

皆様方の格段のご協力とご支援を心からお願ひ申し上げます。

## 義援金の募集

大洲市の西日本豪雨災害で被災された方々に心からお見舞い申し上げます。高島藤樹会で義援金を募ります。同封の振替用紙で郵便局から義援金を高島藤樹会の別口の口座(会費入金口座とは別口)に振り込んでください。9月末と10月末に高島藤樹会で取りまとめ大洲市役所へお送りいたします。